

厚生労働大臣

殿

愛媛大学長 柳澤 周

愛媛大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和23年法律第205号）第12条の3の規定に基づき、平成22年度の業務について報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照（様式第10）
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照（様式第11）
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	41人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照（様式第12）

- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照（様式第13）

- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医 師	206人	121人	281.6人	看護補助者	24人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	7人	9人	11.8人	理学療法士	5人	臨床検査技師	0人
薬剤師	28人	1人	28.7人	作業療法士	4人	衛生検査技師	39人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	3人	検査その他の	0人
助産師	14人	0人	14.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	548人	11人	555.8人	臨床工学技士	11人	医療社会事業従事者	5人
准看護師	0人	0人	0.0人	栄養士	0人	その他の技術員	21人
歯科衛生士	4人	0人	4.0人	歯科技工士	2人	事務職員	98人
管理栄養士	8人	0人	8.0人	診療放射線技師	29人	その他の職員	22人

(注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	523.5人	15.4人	538.9人
1日当たり平均外来患者数	1,139.8人	58.6人	1,198.4人
1日当たり平均調剤数		702.17剤	

(注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。

3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
自家液体窒素処理骨移植	1人
超音波骨折治療法	0人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	0人
インプラント義歯	0人
先天性難聴の遺伝子診断	0人
前眼部三次元画像解析	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

該当なし

3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱患者数	疾 患 名	取扱患者数
・ベーチェット病	67人	・膿疱性乾癥	0人
・多発性硬化症	78人	・広範脊柱管狭窄症	2人
・重症筋無力症	79人	・原発性胆汁性肝硬変	224人
・全身性エリテマトーデス	347人	・重症急性胰炎	3人
・スモン	0人	・特発性大腿骨頭壊死症	103人
・再生不良性貧血	66人	・混合性結合組織病	120人
・サルコイドーシス	131人	・原発性免疫不全症候群	30人
・筋萎縮性側索硬化症	20人	・特発性間質性肺炎	94人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	304人	・網膜色素変性症	71人
・特発性血小板減少性紫斑病	88人	・プリオント病	1人
・結節性動脈周囲炎	39人	・肺動脈性肺高血圧症	5人
・潰瘍性大腸炎	117人	・神経線維腫症	48人
・大動脈炎症候群	24人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	80人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・天疱瘡	48人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	0人
・脊髄小脳変性症	49人	・ライソゾーム病	8人
・クローン病	57人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	12人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	4人	・脊髄性筋委縮症	7人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	24人	・球脊髄性筋委縮症	1人
		・慢性炎症性脱髓性多発神経炎	22人
・アミロイドーシス	1人	・肥大型心筋症	252人
・後縦靭帯骨化症	183人	・拘束型心筋症	2人
・ハンチントン病	2人	・ミコンドリア病	9人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	49人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0人
・ウェグナー肉芽腫症	49人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	12人
・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	30人	・黄色靭帯骨化症	49人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリーブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	21人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	416人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	5人		

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・胎児心エコー法	・
・治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る)	・
・腹腔鏡下肝切除術	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	4回／月
剖検の状況	剖検症例数 26例 / 剖検率 12.00%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
野生型マウスゲノムに由来する膠原病抑制遺伝子の同定	能勢 真人	プロテオ医学研究センター	3,500,000	(補)文部科学省科学研究助成金
インビオ光イメージングを用いた癌骨転移の血管新生におけるTGF βシグナルの解析	今村 健志	大学院医学系研究科	4,300,000	(補)文部科学省科学研究助成金
プロテオーム解析技術を用いた虚血性内耳障害の病態解明・診断法開発	暁 清文	大学院医学系研究科	2,100,000	(補)文部科学省科学研究助成金
プロテオーム解析技術を用いた虚血性内耳障害の病態解明・診断法開発	秦 龍二	大学院医学系研究科	800,000	(補)文部科学省科学研究助成金
クリニックルパスを用いた精神科看護管理支援システムの開発・評価・改良	上野 修一	大学院医学系研究科	100,000	(補)文部科学省科学研究助成金
高周波誘導法を用いた腎癌の低侵襲焼灼治療システムの開発	渡部 祐司	大学院医学系研究科	60,000	(補)文部科学省科学研究助成金
上皮組織の再構成におけるArf6活性微細制御機構の解析	矢野 元	大学院医学系研究科	900,000	(補)文部科学省科学研究助成金
平面内細胞極性形成を制御する細胞膜蛋白質の同定	小林 直人	大学院医学系研究科	1,100,000	(補)文部科学省科学研究助成金
癌治療標的としてのTOPKの基礎的検討	阿部 康人	大学院医学系研究科	600,000	(補)文部科学省科学研究助成金
研修医における処置時の感染防御とその行動に影響する因子に対する検討	高田 清式	医学部附属病院	800,000	(補)文部科学省科学研究助成金
自律神経系機能と耐糖能異常にに関する疫学研究	斎藤 功	大学院医学系研究科	900,000	(補)文部科学省科学研究助成金
天然薬物のUVB照射による発癌抑制作用とその作用機構	木村 善行	大学院医学系研究科	1,000,000	(補)文部科学省科学研究助成金
赤血球の微小循環動態におけるサポニンのアンチエイジング機構の研究	鈴木 洋司	大学院医学系研究科	1,100,000	(補)文部科学省科学研究助成金
消化管ホルモンおよびその受容体からのアプローチによる臓器相関の解析	松浦 文三	大学院医学系研究科	700,000	(補)文部科学省科学研究助成金
間質性肺炎発症におけるアミノ酸異性体化機構の役割	小笠原 正人	大学院医学系研究科	700,000	(補)文部科学省科学研究助成金
白血病幹細胞におけるWT1遺伝子高発現のメカニズムおよびその機能の解明	白方 俊章	大学院医学系研究科	1,400,000	(補)文部科学省科学研究助成金
血小板TOLL-LIKE RECEPTORの活性化とその臨床的意義	羽藤 高明	医学部附属病院	1,100,000	(補)文部科学省科学研究助成金
新たな動物モデルを用いた難治性ウイルス感染症に対する免疫遺伝子治療の開発	田内 久道	大学院医学系研究科	1,200,000	(補)文部科学省科学研究助成金
極低出生体重児の慢性肺疾患の客観的指標と早期介入に関する研究	村尾 紀久子	大学院医学系研究科	600,000	(補)文部科学省科学研究助成金
リンパ管新生:膜結合型増殖因子による機能制御機構	平川 聰史	医学部附属病院	1,000,000	(補)文部科学省科学研究助成金
マルチスライスCTを用いた“標準的冠動脈支配領域表示ブルズアイマップ”的作成	望月 輝一	大学院医学系研究科	900,000	(補)文部科学省科学研究助成金
浸潤細胞を使って脳梗塞を救う	久門 良明	大学院医学系研究科	1,000,000	(補)文部科学省科学研究助成金
脳虚血に対する骨髄由来マクロファージの及ぼす効果	秦 龍二	大学院医学系研究科	500,000	(補)文部科学省科学研究助成金
脊髄圧迫部位の血流をリアルタイムに測定するシステムの開発	森野 忠夫	医学部附属病院	700,000	(補)文部科学省科学研究助成金
キャリアー細胞を用いた卵巣癌特異的癌ワクチン療法の開発	濱田 雄行	医学部附属病院	1,000,000	(補)文部科学省科学研究助成金
各種動物モデルを用いた子宮頸癌発生におけるIGF-1および同関連分子の役割の解明	杉田 敦郎	医学部附属病院	50,000	(補)文部科学省科学研究助成金
顔面神経麻痺に対するウイルスベクターを用いた治療戦略の基礎的研究	高橋 宏尚	医学部附属病院	500,000	(補)文部科学省科学研究助成金

毛包特異的癌抑制遺伝子ノックアウトマウスの作製:癌幹細胞の制御を目指して	村上 信司	医学部附属病院	1,000,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
抗菌ペプチドCATESTATINによる表皮角化細胞遊走誘導制御機構の解析	徳丸 晶	医学部附属病院	1,100,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
界面活性剤ペクシルを用いた悪性骨・軟部腫瘍の新規治療法の開発	坂山 憲史	医学部附属病院	800,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
TGF-alphaトランジェニックマウスを用いた子宮頸癌発生メカニズムの解明	杉田 敦郎	医学部附属病院	100,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
癌遺伝子AKT1を分子標的とした新規口腔癌治療	中城 公一	大学院医学系研究科	1,300,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
神経膠腫細胞浸潤におけるArf6依存症および非依存性の意義	田中 潤也	プロテオ医学研究センター	1,500,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
血清 microRNA による口腔癌スクリーニング検査法の確立	浜川 裕之	大学院医学系研究科	1,200,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
新しい血管新生制御因子としてのアボリボ蛋白Eの機能解析	大久保 信孝	大学院医学系研究科	1,100,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
糖尿病患者における睡眠呼吸障害に関する多施設共同疫学研究	古川 慎哉	医学部附属病院	1,000,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
自然免疫シグナルと肝樹状細胞の特性を利用した免疫療法の開発	阿部 雅則	大学院医学系研究科	1,300,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
リバビリンによるインターフェロンの抗C型肝炎ウイルス作用増強機序の解明	徳本 良雄	医学部附属病院	1,500,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
肥大型心筋症における各種遺伝子多型と心血管事故との関連についての検討	大木元 明義	医学部附属病院	1,500,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
造血幹細胞の幹細胞性を維持するZNF521遺伝子の機能解析	山之内 純	医学部附属病院	1,600,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
SDF-1/CXCR4シグナル伝達経路の表皮角化細胞遊走における役割の解析	宮脇 さおり	医学部附属病院	1,400,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
小児の睡眠へのアプローチ法の開発と検証	堀内 史枝	医学部附属病院	700,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
グリオプラストマ治療抵抗性における腫瘍幹細胞の関与と幹細胞性維持機構の解明	高橋 寿明	大学院医学系研究科	1,500,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
白内障手術後に発症する化膿性眼内炎の原因と対策に関する研究	川崎 史朗	大学院医学系研究科	700,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
腺様囊胞癌の休眠療法の開発	住田 知樹	医学部附属病院	700,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
アボトーシス抵抗性の解除に着目した口腔癌転移克服への新戦略	日野 聰史	医学部附属病院	1,200,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
ペータ4インテグリン及び関連タンパク質を標的とした新規口腔癌治療法の開発	荒本 孝良	医学部附属病院	1,500,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
虚血性内耳障害における内・外有毛細胞障害と低体温による障害抑制効果に関する研究	白馬 伸洋	医学部附属病院	940,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
新規intravital蛍光イメージングシステムの開発とがん微小環境の解析	今村 健志	大学院医学系研究科	13,300,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
社会心理要因から循環器疾患に至るプロセス解明のための社会・健康科学融合研究	谷川 武	大学院医学系研究科	300,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
傷害脳に出現するマクロファージ様細胞BINCsの多能性幹細胞性の証明	田中 潤也	プロテオ医学研究センター	7,000,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
地域住民における睡眠呼吸障害が糖代謝に及ぼす影響に関する疫学研究	谷川 武	大学院医学系研究科	7,400,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
遺伝子間相互作用と膜蛋白ミクロアレイ解析に基づいた多発性硬化症の分子標的療法開発	河野 祐治	大学院医学系研究科	500,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
Atg5依存性オートファジーによる表皮角化細胞の自然免疫機構の解明	佐山 浩二	大学院医学系研究科	7,000,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
運動神経信号付加は本当に起こっているのか?~顔面表情筋mRNA発現変化を捉える~	羽藤 直人	大学院医学系研究科	300,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
分子遺伝子学的診断に基づいた口腔癌に対する個別化免疫化学療法の開発	浜川 裕之	大学院医学系研究科	8,000,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
ウイルス感染と中枢神経障害に関する基礎的研究	末丸 克矢	医学部附属病院	1,200,000	補委	文部科学省科学研 究助成金

動脈硬化巣形成における造血幹細胞とトロンビン切断型オステオポンチンの役割	倉田 美恵	大学院医学系研究科	2,200,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
マクロファージの分化／機能におけるアンジオテンシンⅡ型受容体の役割	鈴木 純	大学院医学系研究科	1,100,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
Aurora-Aを標的とした包括的がん免疫療法の開発	越智 俊元	医学部附属病院	1,500,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
ダイナミック256列CTを用いた心筋血流絶対値測定の精度の検証	城戸 輝仁	大学院医学系研究科	1,100,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
マウス表皮細胞から角膜上皮細胞への形質転換に関わる因子の検討	小林 剛	大学院医学系研究科	700,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
口腔癌におけるSTATシグナル関連蛋白の網羅的解析と新規治療法への応用	大西 詔子	大学院医学系研究科	1,900,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
新規遺伝子増幅法による口腔癌センチネルリンパ節の術中転移診断法の確立	合田 啓之	医学部附属病院	1,900,000	補委	文部科学省科学研 究助成金
多目的コホートに基づくがん予防など健康の維持・増進に役立つエビデンスの構築に関する研究	斎藤 功	大学院医学系研究科	1,000,000	補委	厚生労働省がん研 究助成金
抗腫瘍抗原ペプチド免疫療法の改良に向けた研究	安川 正貴	大学院医学系研究科	1,400,000	補委	厚生労働省がん研 究助成金
プライマリーケアで使用可能な、DNAチップを用いたうつ病の診断指標の作成	上野 修一	大学院医学系研究科	1,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
難治性血管炎に関する調査研究	能勢 真人	プロテオ医学研究センター	1,900,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
難治性血管炎に関する調査研究	長谷川 均	大学院医学系研究科	900,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
神経変性疾患に関する調査研究	野元 正弘	大学院医学系研究科	1,200,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
急性高度難聴に関する調査研究	暁 清文	大学院医学系研究科	1,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究	恩地 森一	大学院医学系研究科	3,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究	橋本 公二	大学院医学系研究科	2,500,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
難治性疾患克服研究の評価ならびに研究の方向性に関する研究	石原 謙	大学院医学系研究科	2,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
表皮水疱症の根治的治療法確立に関する研究	橋本 公二	大学院医学系研究科	3,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
降圧治療および抗凝固療法の個人の特性に応じたテーラーメード治療確立に関する研究	三木 哲郎	プロテオ医学研究センター	150,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
テーラーメード型運動器デバイスの技術開発および探索的臨床応用研究	住田 知樹	医学部附属病院	2,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
自家培養口腔粘膜上皮シート移植による角膜上皮再生治療法の多施設共同臨床試験	大橋 裕一	大学院医学系研究科	2,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
かかりつけ医のための認知症の鑑別診断と疾患別治療に関する研究	福原 龍治	医学部附属病院	1,500,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
新型薬剤耐性菌等に関する研究	土手 健太郎	医学部附属病院	2,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
内耳薬物投与システムを応用した感音難聴、耳鳴り治療技術の臨床応用	暁 清文	大学院医学系研究科	900,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
難聴者自立支援のための埋め込み型骨導補器の開発	羽藤 直人	大学院医学系研究科	15,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
放射線による認知機能障害を回避する転移性脳腫瘍の治療法に関する研究	大西 丘倫	大学院医学系研究科	250,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
離島・農村地域における効果的な生活習慣病対策の運用と展開に関する研究	谷川 武	大学院医学系研究科	500,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
肝がんの新規治療法に関する研究	恩地 森一	大学院医学系研究科	2,500,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
グローバル早期臨床試験を推進するための大規模ネットワークの中核としての基盤整備	野元 正弘	大学院医学系研究科	12,000,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金
治療抵抗性統合失調症に対する抑肝散の有用性と安全性に関する多施設共同二重盲検ラン	上野 修一	大学院医学系研究科	1,500,000	補委	厚生労働省科学研 究費補助金

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Virol J	Human herpesvirus 6 infection impairs Toll-like receptor signaling	長谷川 均	第一内科
Am J Physiol Renal Physiol	Fractalkine expression and CD16+ monocyte accumulation in glomerular lesions: association with their severity and diversity in lupus models	長谷川 均	第一内科
J Immunol	Peroxisome proliferator-activated receptor alpha and gamma agonists together with TGF-beta convert human CD4+CD25+ T cells into functional Foxp3+ regulatory T cells	長谷川 均	第一内科
Cancer Genet Cytogenet	Derivative (1;18) (q10;q10) in essential thrombocythemia	羽藤 高明	輸血・細胞治療部
Pathol. Int.	Regression of rectal mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) lymphoma after antibiotic treatments.	薬師神 芳洋	腫瘍センター
Platelets	Vasodilator-stimulated phosphoprotein (VASP) phosphorylation assay for platelet response to cilostazol	山之内 純	第一内科
Cancer Genet Cytogenet.	Derivative (1;18) (q10;q10) in essential thrombocythemia	山之内 純	第一内科
Blood. e-letter	Allo-HLA reactivity of leukemia-specific cytotoxic T lymphocytes.	Yasukawa, M	第一内科
Ann. Oncol	Relapse of renal carcinoma with disappearance of HLA class I following hTERT peptide vaccination.	Yasukawa, M	第一内科
Ann. Oncol	Relapse of renal carcinoma with disappearance of HLA class I following hTERT peptide vaccination.	Fujiwara, H.	第一内科
Cancer Genet. Cytogenet	Derivative (1;18) (q10;q10) in essential thrombocythemia	Azuma, T	第一内科
Proc. Natl. Acad. Sci. USA	Generation of functional human T cells with HLA-restricted immune responses in HLA-class I expressing NOD/SCID/IL-2Rγ null humanized mice.	Fujiwara, H	第一内科
PLoS Pathog.	HLA class I binding of HBZ determines outcome in HTLV-1 infection.	Fujiwara, H	第一内科
Ann. Oncol	Statin-independent prognosis of patients with diffuse large B-cell lymphoma receiving rituximab plus CHOP therapy.	Asai, H	第一内科
Gan to kagaku Ryoho	Efficacy of CHOP+/-Rituximab-like therapy plus radiation therapy for patients with diffuse large B-cell lymphoma stage I.	Asai, H	第一内科
J. Clin. Oncol.	Is statin use really associated with efficacy of rituximab?	Asai, H	第一内科
Mod. Rheumatol	Decrease in the levels of anti-cyclic citrullinated peptide antibody in Japanese patients with rheumatoid arthritis who responded to anti-tumor necrosis factor-α	Onishi, S	第一内科
Clinical and Experimental Hypertension	The Relationship Between Osteopontin and Adiponectin in Patients with Essential Hypertension.	Mie Kurata	第二内科
Kidney Blood Pressure Research	Undercarboxylated Osteocalcin is Biomarker of Carotid Calcification in a Patients with Essential Hypertension	Takafumi Okura	第二内科
Journal of Nephrology	Renal Resistance Index is a Marker of Future Renal Dysfunction in Patients with Essential Hypertension	Takafumi Okura	第二内科
Clinical and Experimental Nephrology	Association between Cystatin C and Inflammation in Patients with Essential Hypertension.	Takafumi Okura	第二内科
Journal of the American Society of Echocardiography	Right Ventricular Pacing from the Septum Avoids the Acute Exacerbation in Left Ventricular Dyssynchrony and Torsional Behavior Seen with Pacing from the Apex.	Katsuji Inoue	第二内科

Atherosclerosis	Arterial stiffness is associated with low thigh muscle mass in middle-aged to elderly men Atherosclerosis.	伊賀瀬 道也	老年・神経内科
Geriatr Gerontol Int	Associations between short one-leg standing time and speed of sound of calcaneal bone in a general population: the Shimanami Health Promoting Program (J-SIPP) study.	伊賀瀬 道也	老年・神経内科
総合臨牀	パーキンソン病の病態と新たな薬物療法開発	野元 正弘	薬物療法・神経内科
Current Therapy	漢方治療	野元 正弘	薬物療法・神経内科
難病と在宅ケア	パーキンソン病講座 薬物動態からみたパーキンソン病の治療戦略 [前編]	野元 正弘	薬物療法・神経内科
神経治療学	進行期Parkinson病に対するL-DOPA血中濃度を指標とした薬剤コントロールの検討	野元 正弘	薬物療法・神経内科
神経治療学	進行期Parkinson病に対するL-DOPA血中濃度を指標とした薬剤コントロールの検討	永井 将弘	臨床薬理センター
Int Psychogeriatr	Risk of progression from mild memory impairment to clinically diagnosable Alzheimer's disease in a Japanese community (from the Nakayama Study).	上野 修一	精神科
Dement Geriatr Cogn Disord	Transition of distinctive symptoms of semantic dementia during longitudinal clinical observation.	上野 修一	精神科
Schizophrenia Res	The Chitinase 3-Like 1 gene and schizophrenia: evidence from a multi-center case-control study and meta-analysis Schizophrenia.	上野 修一	精神科
Schizophr Res.	GABA concentration in schizophrenia patients and the effects of antipsychotic medication: a proton magnetic resonance spectroscopy study.	上野 修一	精神科
J Cardiol.	The use of a handmade balloon-expandable covered stent for native coarctation of the aorta in an adult patient: A report of a first case in Japan.	檜垣 高史	脳卒中・循環器病センター
Pediatric neurology	Nonketotic Hyperglycinemia: Proposal of a Diagnostic and Treatment Strategy	福田 光成	周産母子センター
Journal of Magnetism and Magnetic Materials	Heat generation ability in AC magnetic field of nano MgFe2O4-based ferrite powder prepared by bead milling	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
International Journal of Oncology	Feasibility of tailored, selective and effective anticancer chemotherapy by direct injection of docetaxel-loaded immunoliposomes into Her2/neu positive gastric tumor xenografts	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
Journal of Magnetism and Magnetic Materials	Heat Generation Ability in AC Magnetic Field and Their Computer Simulation for Ti Tube Filled with Ferrite Powder	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
Hepato-Gastroenterology	Continuous irrigation with gabexate mesilate around pancreaticojejunostomy after pancreaticoduodenectomy	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
Jpn J Cancer Chemother	進行胃癌術後の頸部リンパ節再発に対してS1+CDDP+Docetaxel併用療法が著効した1例	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
Jpn J Cancer Chemother	Nephrotoxicity induced by repeated cycles of Oxaliplatin in a Japanese Colorectal Cancer Patient with moderate renal impairment	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
手術	腹腔鏡下食道空腸吻合に対するtriple stapling technique	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
生体医工学	Feasibility of Induction Heating Using a Stainless Needle for Minimally Invasive Cervical Cancer	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
J. Ceram. Soc. Jpn.	Preparation of MgFe2O4 Microsphere Using Spray Dryer for Embolization Therapy Application	渡部 祐司	消化器腫瘍外科
Proc. of International Symposium on Heating by Electromagnetic Sources	Heat Generation Ability in AC Magnetic Field of Nano Sized Ferrite Powder Prepared by Physical Bead Milling for Thermal Coagulation Therapy	渡部 祐司	消化器腫瘍外科

Otolaryngol Head Neck Surg	Long-term results with the Rion E-type semi-implantable hearing aid	羽藤直人	耳鼻科
Auris Nasis Larynx	Local hypothermia in the treatment of idiopathic sudden sensorineural hearing loss	羽藤直人	耳鼻科
Laryngoscope	Facial synkinesis after experimental compression of the facial nerve comparing intratemporal and extratemporal lesions.	山田啓之	耳鼻科
Eur Arch Otorhinolaryngol	Ear-pick injury as a traumatic ossicular damage in Japan	白馬伸洋	耳鼻科
Otol Neurotol	A self-adjusting ossicular prosthesis containing polyurethane sponge	山田啓之	耳鼻科
BMC Neuroscience	Delayed neuronal cell death in brainstem after transient brainstem ischemia in gerbils	竹田将一郎	耳鼻科
Injury Extra	A case of wooden foreign body penetrating the oral cavity and reaching the posterior neck	脇坂浩之	耳鼻科
Thromb Res	Nitric oxide production and blood corpuscle dynamics in response to the endocrine status of female rats.	片山 富博	産婦人科
Hum Reprod	Effect of dienogest administration on angiogenesis and hemodynamics in a rat endometrial autograft model.	片山 富博	産婦人科
Thromb Res.	Nitric oxide production and blood corpuscle dynamics in response to the endocrine status of female rats.	清村 正樹	産婦人科
Hum Reprod.	Effect of dienogest administration on angiogenesis and hemodynamics in a rat endometrial autograft model.	清村 正樹	産婦人科
Fertility and Sterility	Serum anti-PDIK1L autoantibody as a novel marker for endometriosis.	伊藤 昌春	産婦人科
Human Reproduction	Effect of dienogest administration on angiogenesis and hemodynamics in a rat endometrial autograft model.	伊藤 昌春	産婦人科
Life Sciences	Female exhibited severe cognitive impairment in type 2 diabetes mellitus mice.	伊藤 昌春	産婦人科
Journal of Obstetrics and Gynecology Research	Role of nitric oxide and reactive oxygen species in the pathogenesis of preeclampsia.	伊藤 昌春	産婦人科
Journal of Gene Medicine	Carrier cell-mediated cell lysis of squamous cell carcinoma cells by squamous cell carcinoma antigen 1 promoter-driven oncolytic adenovirus.	濱田 雄行	産婦人科
Oncology Reports	Preparation of a novel adenovirus formulation with artificial envelope of multilayer polymer-coatings: Therapeutic effect on metastatic ovarian cancer	濱田 雄行	産婦人科
Biomaterials	DNA/polyethyleneimine/hyaluronic acid small complex particles and tumor suppression in mice.	濱田 雄行	産婦人科
Cancer science	Identification and characterization of cancer stem cells in ovarian yolk sac tumors.	那波 明宏	産婦人科
Gynecologic oncology.	Growth-suppressing function of glycan-3 (GPC3) via insulin like growth factor II (IGF-II) signalling pathway in ovarian clear cell carcinoma cells.	那波 明宏	産婦人科
Fertility and sterility	Reduced fertility with impairment of early-stage embryos observed in mice lacking Lgr4 in epithelial tissues.	那波 明宏	産婦人科
Gynecologic oncology.	Indoleamine 2,3-dioxygenase expression predicts impaired survival of invasive cervical cancer patients treated with radical hysterectomy.	那波 明宏	産婦人科
European journal of surgical oncology	Fertility-sparing surgery in young women with invasive epithelial ovarian cancer.	那波 明宏	産婦人科

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 横山 雅好
管理担当者氏名	放射線部長・ME機器センター長 望月 輝一、薬剤部 荒木 博陽、 医療情報部長 石原 謙、看護部長 田渕 典子、総務課長 源 奎治、 人事労務課長 池内 浩二、医事課長 藤田 義和、 医療サービス課長 大西 正輝、経営管理課長 池田 政昭、 研究協力課長 亀岡 輝芳

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	運営部長 山崎 哲朗
閲覧担当者氏名	総務課長 源 憲治
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延 0 件
閲 覧 者 別	
医 師	延 0 件
歯 科 医 師	延 0 件
国	延 0 件
地 方 公 共 团 体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	82.2%	算 定 期 間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
算 A : 紹 介 患 者 の 数			11,793人
出 B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			7,332人
根 C : 救急用自動車によって搬入された患者の数			282人
拠 D : 初 診 の 患 者 の 数			16,267人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容 :・ 患者中心の医療の実践・ 医療安全に関する組織的取り組み・ インシデントの報告と情報の共有・ 機能する医療事故防止対策・ 適切な医療事故への対応・ 患者相談の実施、指針等の閲覧・ 医療安全教育・研修、啓発・ 医療安全管理マニュアルの作成・更新	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年11回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容 :・ 医療安全管理指針の策定及び変更に関すること・ 医療事故防止対策の検討及び研究に関すること・ 医療事故に対する対応策の策定に関すること・ 医療事故防止のための啓発、教育及び研修に関すること・ 患者・家族等及び医療事故に関係した者への対応に関すること・ 関係機関等への報告及び報道への対応に関すること・ その他、医療の安全管理及び医療事故対策に関すること	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年3回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容 : <p>第1回講演会のテーマ：肺血栓塞栓症の予防と早期発見について</p> <p>第2回講演会のテーマ：内服薬処方せんの記載に関する安全対策</p> <p>第3回講演会のテーマ：監察医からみた死後CTの有用性と限界</p> <p>上記の講演会欠席者に対して、各回のDVD上映会を開催</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有)・ その他の改善の方策の主な内容 : <ul style="list-style-type: none">・ 会議等でのインシデント報告内容の検討、根本原因の把握、改善内容の確認及び以上の情報共有・ 医療安全管理部で年間活動目標立案、実施・ 医療安全のための現場確認ラウンド実施・ 医療安全に関する講演会を実施し、職員の教育、啓発を実施	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有(2名)
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有(3名) その他専従1名
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 病院感染対策に関する基本的な考え方2. 病院感染対策のための委員会等に関する事項3. 職員研修の実施4. 病院感染発生時の対応5. 病院感染対策マニュアルの整備6. 患者への情報提供と説明7. その他院内における感染対策の推進	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 11 回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 院内感染の調査、予防対策に関すること2. 院内感染防止の実施、監視及び指導に関すること3. 院内感染発生時の措置に関すること4. 職員の院内感染の教育に関すること5. その他院内感染防止に関すること	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 3 回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 適正な抗菌薬の使用について・消毒薬の適正使用と管理2. チームで行う敗血症治療3. H I V 感染症の早期発見～早期発見のコツ・タイミング	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有) 厚生労働省・院内感染サーベイランス (J A N I S) に加入し、検査部門と全入院患者部門の報告をしている。 職業感染研究所へエビネット（針刺し）報告を実施している。 感染症予防法に基づく届出等のマニュアルに基づき報告 院内感染対策委員会における審議内容を病院運営会議及び病院連絡協議会において、報告・ その他の改善の方策の主な内容： コンサーテーション業務 各部署（職種別）研修会・勉強会を実施 定期的なICTラウンド（1回/週）の実施 微生物検出状況の把握。および耐性菌の検出や、通常は検出数の少ない微生物の検出等があつた場合の感染対策の現状確認 抗菌薬の使用状況の把握	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	(有)・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 1 5 回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容： 経腸栄養ポンプについて 保育器について 輸液、シリングポンプの適正使用について	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">計画の策定 (有)・無)保守点検の主な内容： 人工呼吸器、シリングポンプ、輸液ポンプ、除細動装置、ほか	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">医療機器に係る情報の収集の整備 (有)・無)その他の改善の方策の主な内容： 上記研修時の意見交換、また医療機器安全管理委員会開催等を通じて実施 特になし	